

番号	2-2-4		表題	反応槽の流れ方の簡易な手法による可視化と反応槽混合特性試験の簡易化有効化		
内容	<p>下水試験方法にある槽列モデル（以下従来法）と比べ、現実的な逆混合モデルを用いて反応槽上下流方向の1次元流れを可視化できた。</p> <p>逆混合モデルはエクセルで四則演算の連続により簡単に組めるため、現場での反応槽の流れ方把握に有効である。また従来法の反応槽混合特性試験で定量化されたのは槽全体の混合指標だけであったが、逆混合モデルとトレーサー実験の工夫により、隔壁内と隔壁の効果に分けた混合指標を得る手法を見出した。</p> <p>トレーサー実験も従来法に比べ、トレーサー量が少なく測定時間も30分程度と短い。この手法は従来法同様に実験結果から混合指標を簡単に求められる。</p> <p>本報告は従来法より有効性簡易性とも高く技術継承が求められる。</p>					
キーワード	逆混合モデル、逆流、トレーサー実験、脱窒、隔壁					
処理区名			位置区分	水再生センター		
職種区分	環境検査		施策区分	維持管理向上、効率化		
状態区分	調査 研究		新規性	あり		
実施年度	令和3年度		全体期間	令和元年度から令和3年度		
担当部署	西部第二下水道事務所 みやぎ水再生センター 水質管理担当					
発表履歴	局内	令和3年度 水質管理研修、平成28年度 職員提案、 令和4年度 水質技術研究発表会				
	局外	令和4年度 下水道研究発表会				
調査方法	直営調査					
関連情報						